

2024年8月号

Vol. 228

arch-tsushin

あーち通信



夏季休館のお知らせ



8月11日(日)から19日(月)まで、
あーちはお休みさせていただきます。



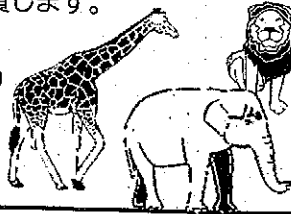
～命をつなぐイベント～

「戦時の諏訪山動物園」DVD鑑賞会

79年前、神戸大空襲がありました。戦時中の神戸の動物園で
なにがあったのか。大学生を中心に子どもたちが参加して作り上
げた舞台劇(2011年発表)を映像で鑑賞します。

日時:8月8日(木) 14:00~16:00

場所:こらぼ・あーち

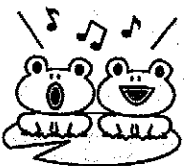


あーち人形劇団「むー」夏の公演

赤ちゃんでも楽しめる簡単な人形劇や歌、絵本の読み
聞かせなどで、楽しいひとときを過ごしましょう。

日時:8月20日(火)15:00~

場所:こらぼ・あーち

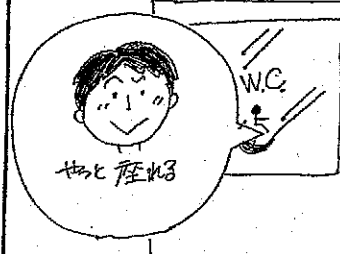


あーち人形劇団「むー」は、あーちの利用者さん
が集まってできました。ご関心のある方は、ぜひ
一度遊びに来てください。月2回のペースでゆ
っくり活動しています。

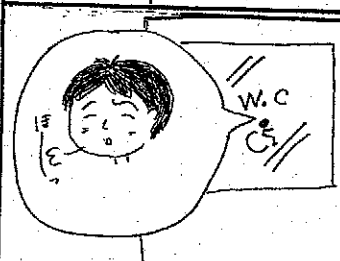


えんじえろ君Ⅱ by Bon

注! 低温やけど!!



トイレ話で恐縮ですが



温かい便座
冬は気持ちいいが



夏にスリッパ入ったまま
のときは



ケムもすると
熱くなってしまう



15分もすると

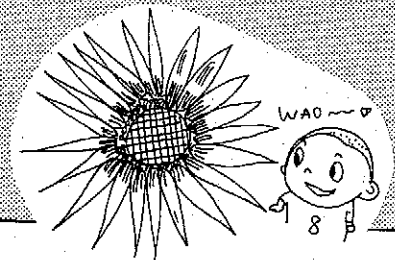
神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」
〒657-0832 神戸市灘区岸地通 1-1-1 灘区民ホール 3 階
TEL&FAX 078-805-6090
HP <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>
開館日 火~土曜日(月曜、日・祝除く)

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970
FAX 078-803-7971

8月予定表

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	木		
2	金	よる・あーち 17:00~19:20	
3	土	プラレール広場 10:30~16:00	
4	日		
5	月	休 館	
6	火		
7	水	月イチwith 10:30~12:00	
8	木	命をつなぐイベント 「戦時の諏訪山動物園」DVD鑑賞会 14:00~16:00	健康あーち(相談)午前中
9	金	よる・あーち 17:00~19:20	ベビーマッサージ 11:00~12:00 ※下記参照
10	土	おはなしの国 11:00~11:30	あらかると音楽遊び 14:30~15:00
11	日		
12	月		
13	火		
14	水		
15	木		
16	金		
17	土		
18	日		
19	月		
20	火	パパママほっと 10:30~12:00 (ゆーす・あーち) あーち人形劇団「むー」夏の公演 15:00~	
21	水		保健師さんとお話ししましょう 11:00~12:00
22	木		
23	金	よる・あーち 17:00~19:20	
24	土	おもちゃ病院 13:00~15:30	
25	日		
26	月	休 館	
27	火		
28	水		ベビーマッサージ 11:00~12:00 ※下記参照
29	木		
30	金	よる・あーち 17:00~19:20	
31	土	プラレール広場 10:30~16:00	

夏 季 休 館 (8/11~19)



- ・プログラムは自由に参加・見学ができます。年齢制限はありません。また、都合により変更することがあります。
- ・ふらっと・あーちでプログラムが行なわれている間、プログラムに参加されない方もふらっとを利用できますが、遊べるスペースは狭くなります。どうぞご了承ください。

※ベビーマッサージに参加される方は、お子さんに合ったベビーオイルと、バスタオルを1枚お持ちください。
また、初めてあーちを利用される方は受付に10分ほどかかりますので、10:45ごろにご来館ください。



<あーち利用のご案内>

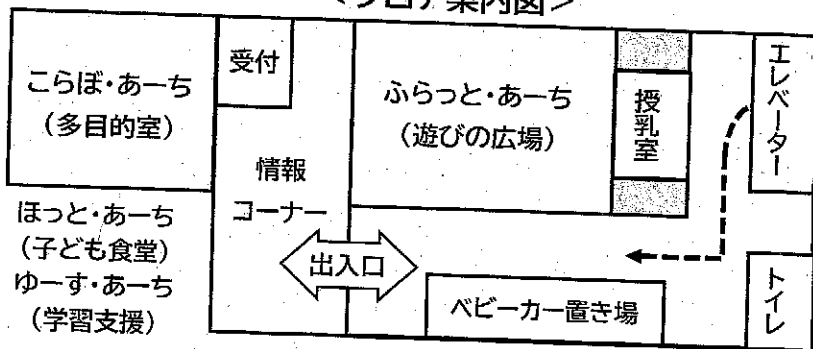
利用時間 火~土10:30~16:00 (ランチタイム 12:00~12:45)
※ランチタイムの間は、おもちゃで遊ぶことはできません。
金曜日のみ 17:00~19:20 よる・あーち(居場所づくり・学習支援・子ども食堂)

注意事項 オムツやゴミは各自でお持ち帰りください。灘区民ホール内では捨てられません。
託児は行っていません。安全のため、お子さんの見守りをお願いします。
未就学のお子さんが遊ぶときには、保護者の付き添いが必要です。

<プログラムのご案内>

- ★あーち人形劇団「むー」…あーちに来ているみなさんと、一緒に楽しく人形劇遊びをしませんか？それぞれ自分の好きなこと、できることを持ち寄って気軽に参加してください。
- ★あらかると音楽あそび…手作り紙芝居や大型絵本に、おもしろい音や音楽を合わせた楽しい音楽遊びです。
- ★おはなしの国…ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。(絵本の読み聞かせ)
- ★おもちゃ病院…ドクターが壊れたおもちゃを治します。(当日の修理はできません。
※おもちゃ病院の情報は Facebook 神戸・灘おもちゃの病院 でご覧ください。
- ★健康あーち(相談)…大学教員(公認心理師)が「ふらっと」でみなさんと交流します。日頃のモヤモヤする気持ちや健康にまつわることなど、ゆっくりお話ししましょう。
- ★月イチwith…参加者それぞれの困りごと悩みごとについて語り合い、お互いに元気を分かち合しましょう
- ★パパママほっと…ASD(自閉症スペクトラム、アスペルガー)またはその傾向のあるお子さんの保護者の集いです。悩みを分かち合い、情報交換を行うピアカウンセリングの場です。
- ★プラレール広場…広いマットの上で自由に電車遊びができます。(係員は不在です。)
- ★ベビーマッサージ…赤ちゃんをやさしくマッサージしながら、親子でふれあいの時間を楽しみましょう。
- ★保健師さんとお話ししましょう…保健師が月1回、健康に関するお話しをします。個別のご相談もどうぞ。
- ★よる・あーち…「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラム。いろいろな年齢の参加者が交流し、学びあっています。

<フロア案内図>



ふらっと相談員

～お気軽にお声がけください～

水曜 午前 保健師・保育士

水曜・木曜・土曜(不定期) 助産師



お電話でも相談できます



“What’s on your mind?”意味は、「何を考えているの。」や「何を思い悩んでいるの。」です。誰かが悩んでいる様子なら、“What’s on your mind?”や“Do you have something on your mind?”と、聞いてあげるといいですね。“I have a lot on my mind.”といえば、「悩みがたくさんあるんだ。」という意味になります。これに似た表現で、“Do you have anything in mind?”があります。In mind では、意見やアイデアや考えのことをさします。「意見がありますか。」「何か案がありますか。」と聞きたいときには、in mind を使うことができます。実は、いま私は、“I have a lot on my mind.”なんです。年を重ねると、自分だけでなく家族の健康が一番の心配事になるんですね。

みなさま、暑中お見舞い申し上げます。暑い夏です。どうぞご自愛ください。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

第40話「いやな記憶を消す装置」

ファンタジーをこよなく愛する次男は高校一年生になりました。長男と同じく神戸大学附属特別支援学校に通い始め、毎日楽しそう。素直で大人しいところは長男と一緒に。読書き計算、会話は長男よりも良く出来ますが、集団生活がちょっと苦手で人と関わることにについては不器用さも目立ちます。他にも色々個性が強い。そんな彼は、小学5年生ころから「この世界からいやな記憶が全部消える機械があればいい」なんてしばしば口にします。うん、やっぱり独特な発想ですね。

ジェリービーンズを植物の種に見立てて植えた事もあったし、呼べば飛んでくるペットボトルを空想したこともあったし、ドラえものの道具のような変わった空想をしていたあの頃が懐かしく思い出すのと同時に、苦い記憶も蘇ってきます。楽しい記憶で満たされてほしいと願って育てたつもりだったけれど、上手く出来なかった時期がありました。とても辛い記憶は彼の奥底に眠っていて、何かのキッカケで呼び起こされることがあるのだらうと思います。

多くの支えを得て心の元気はなんとか回復してきたように見えるこの頃。相変わらず、世界中の

いやな記憶を消す機械があればいいというのだから、「世界中から辛い記憶がなくなったらどうなるんだろうね?」と聞いてみました。すると「不幸があるから幸せに気が付く事ができるんだ」なんて、なかなか深い言葉が返ってきました。逆に言えば、幸せを知っているからこそ不幸がわかるのだと言えるでしょうか。「不幸と幸せってセットなの?」と聞き返してみたら、「辛と幸は字が似ている」とまたまた面白い事を言う。横棒が一本あるかないかだけの違いだもんね。なかなかステキな高校生になったものだと思います。

そんな彼はクラスメイトとは葛藤もあるようで。不安な気持ちが攻撃という形で出てしまう子、言葉がキツめな子もいる中で、いら立つ事もあるようです。さて、彼はいやな記憶を知って、幸せを感じる事ができるでしょうか。幸せを感じる為のいやな出来事にできるでしょうか。できたのなら、きっと、ごはんがおいしいとか、たまたま見た動画が面白かったとか、些細な事に幸せを見出せるようになるかもしれないな、と次男の毎日を楽しく見守れることも幸せ、なんだろうなあ。

「こぐまちゃんのみずあそび」

作:わかやま けん

こぐま社 1971年11月発行



紹介の必要がないくらい、おなじみのこぐまちゃんシリーズから夏にぴったりの一冊です。子どもって本当に水遊びが大好き。あーちでも、手洗い場の水でぴちゃぴちゃ夢中になって遊んでいる姿をよく見かけます。この絵本では、じょうろで花に水やりをするところから始まって、最後はこぐまちゃんたちが泥んこになるのですが、親御さんにとっては「うわ!」と叫びたくなる場面かもしれません。そんな時は巻末にある森久保仙太郎さんの解説をご覧ください。「いたずらは、子どもが自分からやりたいと思ってやる活動です。自主的なのです」とあり、はっと気づかされます。子どものやりたいという気持ちを大事にしたい…とは言え、ホースで水のかけあいっこは…。そんな時にどうぞ。

(あーちスタッフ 山名)